

## 宇陀市の給与・定員管理等について

### 1 総括

#### (1) 人件費の状況(普通会計決算)

区分	住民基本台帳人口 (18年度末)	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率 B/A	(参考) 17年度の人件費率
18年度	人 37,938	千円 19,822,246	千円 52,778	千円 5,005,725	% 25.3	% 24.3

#### (2) 職員給与費の状況(普通会計決算)

区分	職員数 A	給与費				一人当たり 給与費 B/A	(参考) 類似団体の平均 一人当たり給与費
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B		
18年度	人 563	千円 2,292,141	千円 385,476	千円 984,571	千円 3,662,188	千円 6,505	千円 6,026

(注)1 職員手当には退職手当を含みません。

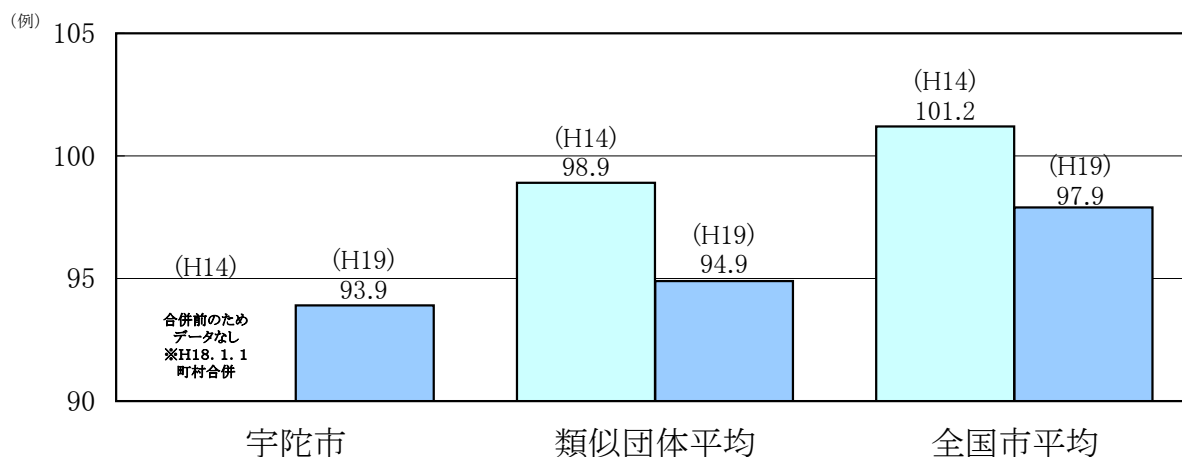
2 職員数は、平成18年4月1日現在の人数です。

#### (3) 特記事項

財政難などの事由により、平成19年4月1日から平成20年3月31日の間は、次のとおり特別職等の給料を減額しました。  
なお、平成20年度も引き続き実施しております。

区分	減額内容	
特別職	市長	給料の15%
	副市長	給料の10%
	区長	給料の5%
	教育長	給料の10%
一般職	給料の5%	

#### (4) ラスパイレス指数の状況(各年4月1日現在)



(注)1 ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準を示す指数です。

2 類似団体平均とは、人口規模、産業構造が類似している団体のラスパイレス指数を単純平均したものです。

【参考】地域手当補正後ラスパイレス指数 94.8

(注) 平成19年4月1日現在における団体の支給率と国基準の支給率により算出したものです。

※「地域手当補正後ラスパイレス指数」とは、地域手当を加味した地域における国家公務員と地方公務員の給与水準を比較するため、地域手当の支給率を用いて補正したラスパイレス指数です。

## 2 職員の平均給与月額、初任給等の状況

### (1) 職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況(平成19年4月1日現在)

#### ①一般行政職

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額 (国ベース)
宇陀市	44.2 歳	338,298 円	410,951 円	375,197 円
奈良県	45.0 歳	366,225 円	448,606 円	405,322 円
国	40.7 歳	325,724 円	—	383,541 円
類似団体	43.2 歳	331,766 円	384,098 円	358,865 円

#### ②技能労務職

区分	公務員					民間			参考 A/B
	平均年齢	職員数	平均給料月額	平均給与月額 (A)	平均給与月額 (国ベース)	対応する民間 の類似職種	平均年齢	平均給与月額 (B)	
宇陀市	48.1 歳	93 人	286,700 円	336,067 円	307,007 円	—	—	—	—
うち 学校給食員	49.4 歳	21 人	307,100 円	351,281 円	330,376 円	調理士	39.8 歳	300,100 円	1.17
うち 学校等業務員	45.0 歳	3 人	271,500 円	329,666 円	289,933 円	用務員	53.9 歳	227,200 円	1.45
うち 清掃職員	43.1 歳	3 人	271,400 円	320,600 円	311,300 円	廃棄物処理業 従業員	43.3 歳	299,800 円	1.07
奈良県	47.1 歳	292 人	357,105 円	414,251 円	389,742 円	—	—	—	—
国	48.8 歳	5,193 人	287,094 円	—	320,514 円	—	—	—	—
類似団体	47.5 歳	38 人	303,078 円	327,575 円	316,564 円	—	—	—	—

区分	参考		
	年収ベース(試算値)の比較		
	公務員 (C)	民間 (D)	C/D
宇陀市	- 円	- 円	-
うち 学校給食員	5,519,359 円	3,889,000 円	1.42
うち 学校等業務員	4,848,707 円	3,284,300 円	1.48
うち 清掃職員	4,707,086 円	4,192,600 円	1.12

※民間データは、賃金構造基本統計調査において公表されているデータを使用しています。(平成16年～平成18年の3年平均)  
 ※技能労務職の職種と民間の職種の比較にあたり、年齢、業務内容、雇用形態等の点において完全に一致しているものではありません。  
 ※年収ベースの「公務員(C)」及び「民間(D)」のデータは、それぞれ平均給与月額を12倍したものに、公務員においては前年度に支給された期末・勤勉手当、民間においては前年に支給された年間賞与の額を加えた試算値です。

(注)1 「平均給料月額」とは、平成19年4月1日現在における各職種ごとの職員の基本給の平均です。

- 2 「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、地域手当、住居手当、時間外勤務手当などのすべての諸手当の額を合計したものであり、地方公務員給与実態調査において明らかにされているものです。  
 また、「平均給与月額(国ベース)」は、国家公務員の平均給与月額には時間外勤務手当、特殊勤務手当等の手当が含まれていないことから、比較のため国家公務員と同じベースで再計算したものです。

### (2) 職員の初任給の状況(平成19年4月1日現在)

区分		宇陀市	奈良県	国
一般行政職	大学卒	167,960 円	174,148 円	170,200 円
	高校卒	135,660 円	140,658 円	138,400 円
技能労務職	高校卒	135,660 円	134,157 円	—
	中学卒	127,300 円	118,397 円	—

### (3) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況(平成19年4月1日現在)

区分		5年以上10年未満	10年以上15年以上	15年以上20年未満
一般行政職	大学卒	229,795 円	272,443 円	302,998 円
	高校卒	175,322 円	248,235 円	275,678 円
技能労務職	高校卒	—	225,213 円	267,805 円
	中学卒	—	—	—

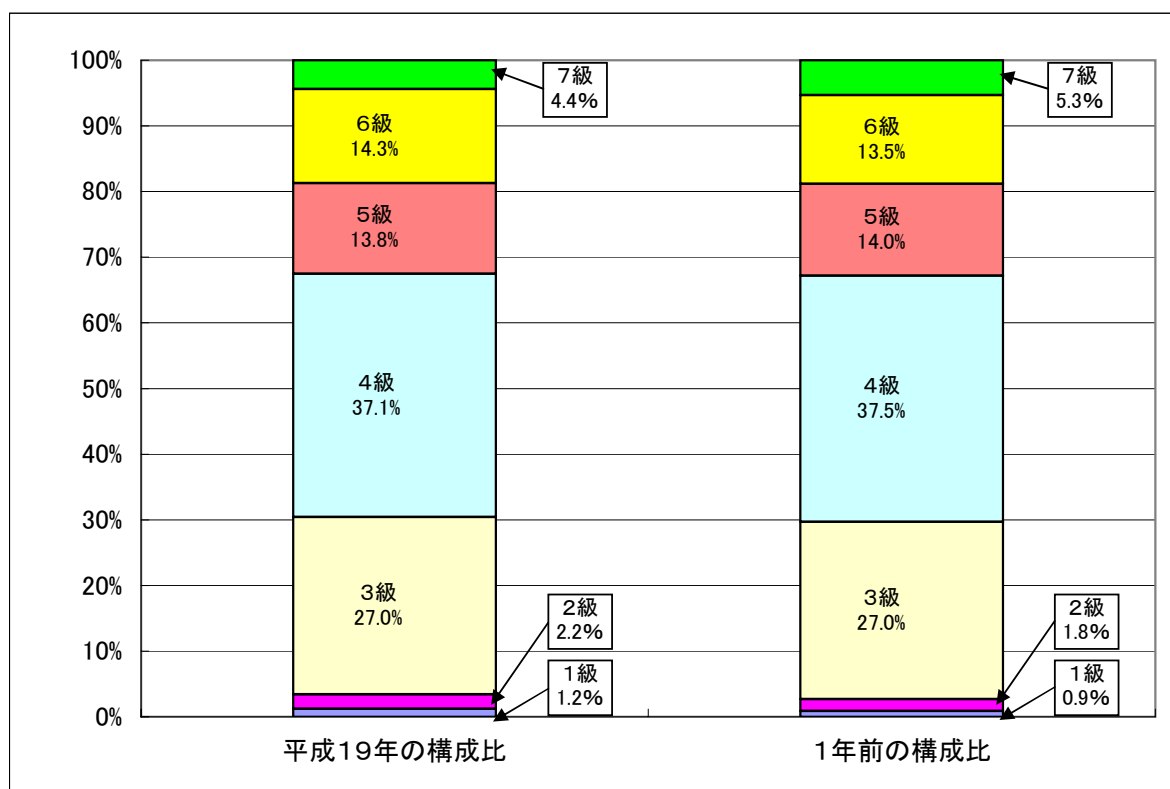
### 3 一般行政職の級別職員数等の状況

#### (1) 一般行政職の級別職員数の状況(平成19年4月1日現在)

区分	標準的な職務内容	職員数	構成比
7 級	部長及び参事の職務	18人	4.4%
6 級	次長、事務長、課長、所長、館長、室長及び主幹の職務	58人	14.3%
5 級	課長補佐、所長補佐、館長補佐及び室長補佐の職務	56人	13.8%
4 級	課長補佐、所長補佐、館長補佐、室長補佐及び主任の職務	151人	37.1%
3 級	主査の職務	110人	27.0%
2 級	主事及び技師の職務	9人	2.2%
1 級	主事、技師、主事補及び技師補の職務	5人	1.2%

(注)1 宇陀市の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数です。

2 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務です。



(注) 平成18年に9級制から7級制に変更しています。

#### (2)昇給への勤務成績の反映状況

勤務評定は実施しておらず、一律支給しています。

## 4 職員の手当の状況

### (1) 期末手当・勤勉手当

宇陀市	奈良県	国
1人当たり平均支給額(平成18年度) 1,795 千円	1人当たり平均支給額(平成18年度) 1,944 千円	-----
(平成18年度支給割合) 期末手当 3.00 月分 勤勉手当 1.45 月分 ( 1.60 )月分 ( 0.75 )月分	(平成18年度支給割合) 期末手当 3.00 月分 勤勉手当 1.45 月分 ( 1.60 )月分 ( 0.75 )月分	(平成18年度支給割合) 期末手当 3.00 月分 勤勉手当 1.45 月分 ( 1.60 )月分 ( 0.75 )月分
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置

(注) ( )内は、再任用職員に係る支給割合です。

### (2) 退職手当(平成19年4月1日現在)

宇陀市			国		
(支給率)	自己都合	勸奨・定年	(支給率)	自己都合	勸奨・定年
勤続20年	23.50 月分	30.55 月分	勤続20年	23.50 月分	30.55 月分
勤続25年	33.50 月分	41.34 月分	勤続25年	33.50 月分	41.34 月分
勤続35年	47.50 月分	59.28 月分	勤続35年	47.50 月分	59.28 月分
最高限度額	59.28 月分	59.28 月分	最高限度額	59.28 月分	59.28 月分
その他の加算措置 定年前早期退職特例措置(2%~20%加算)			その他の加算措置 定年前早期退職特例措置(2%~20%加算)		
1人当たり平均支給額	9,197 千円	25,980 千円			

(注)退職手当の1人当たり平均支給額は、平成18年度に退職した職員に支給された平均額です。

### (3) 地域手当(平成19年4月1日現在)

支給実績(平成18年度決算)		74,762 千円	
支給職員1人当たり平均支給年額(平成18年度決算)		132,955 千円	
支給対象地域	支給率	支給対象職員数	国の制度(支給率)
市内全域(行政職)	3 %	508 人	3 %

#### (22年度の制度完成時)

支給対象地域	支給率	国の制度(支給率)
市内全域(行政職)	3 %	3 %

(注)国の制度では、平成22年度での完成を目指して、平成18年度から支給率を段階的に引き上げることとしています。

### (4) 特殊勤務手当(平成19年4月1日現在)

支給実績(平成17年度決算)	5,904 千円
支給職員1人当たり平均支給年額(平成17年度決算)	41,720 円
職員全体に占める手当支給職員の割合(平成17年度)	23.7 %
手当の種類(手当数)	8種類

手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	左記職員に対する支給単価
保育士手当	保育士として従事する職員	左記の業務	月額2,000円
教諭手当	教諭として従事する職員	左記の業務	月額2,000円
行路死亡人取扱手当	行路死亡人処理に従事した職員	左記の業務	日額2,000円
下水道作業手当	下水道マンホール内清掃等に従事した職員	左記の業務	日額 500円
動物死体処理手当	動物の死体処理に従事した職員	左記の業務	日額 500円
福祉事務所現業手当	福祉事務所の現業職員で家庭訪問に従事する職員	左記の業務	月額5,000円
歯科衛生士手当	歯科診療所で常勤勤務する歯科衛生士	左記の業務	月額5,000円
ごみ収集等危険手当	護美センター及び宇陀クリーンセンターで、ごみ収集、運搬及び処理に従事する職員	左記の業務	月額5,000円

## (5) 時間外勤務手当

支給実績(平成17年度決算)	106,828 千円
職員1人当たり平均支給年額(平成17年度決算)	281,868 円
支給実績(平成18年度決算)	69,138 千円
職員1人当たり平均支給年額(平成18年度決算)	128,612 円

## (6) その他の手当(平成19年4月1日現在)

手 当 名	内容及び支給単価	国の制度との異同	国の制度と異なる内容	支給実績(平成18年度決算)	支給職員1人当たり平均支給年額(平成18年度決算)
扶養手当	<ul style="list-style-type: none"> <li>●配偶者13,000円</li> <li>●子どもその他の親族一人につき6,000円[扶養親族でない配偶者を有する場合の1人目の親族は6,500円、配偶者のない職員の1人目の親族は11,000円]</li> <li>●満16歳の年度初～満22歳の年度末までの子1人につき5,000円を特別加算</li> </ul>	同	-	79,405 千円	230,448 円
住居手当	<ul style="list-style-type: none"> <li>●借家:最高支給限度額27,000円</li> <li>●持家:2,500円(購入から5年経過していないもの)</li> <li>●持家:1,000円(購入から5年経過したもの)</li> </ul>	一部異なる	購入から5年経過後の持家1,000円なし	15,860 千円	70,827 円
通勤手当	<ul style="list-style-type: none"> <li>●交通機関利用者 全額支給限度額55,000円(6ヶ月定期分支給)</li> <li>●自動車等利用者 2km以上で5kmごとに13段階の区分(最高限度額24,500円)</li> </ul>	同	-	27,830 千円	68,411 円
管理職手当	<ul style="list-style-type: none"> <li>●部長級 45,500円</li> <li>●次長級 38,500円</li> <li>●課長、主幹級 31,500円</li> </ul> ※管理職手当は平成19年1月から30%減額しており、上記金額は減額後の金額です。	同	-	92,915 千円	449,015 円
宿日直勤務手当	宿日直をした職員4,200円	同	-	5,957 千円	-----

## 5 特別職の報酬等の状況(平成19年4月1日現在)

区 分		給 料 月 額 等		
給 料	市 長	697,000 円 ( 820,000 円 )	(参考)類似団体における最高/最低額	
	副 市 長	612,000 円 ( 680,000 円 )	940,000 円 /	160,000 円
	区 長	470,250 円 ( 495,000 円 )	760,000 円 /	419,000 円
報 酬	議 長	430,000 円	598,000 円 /	266,000 円
	副 議 長	360,000 円	522,000 円 /	214,000 円
	議 員	330,000 円	465,000 円 /	177,000 円
期 末 手 当	市 長 副 市 長 区 長	(平成18年度支給割合) 3.35 月分		
	議 長 副 議 長 議 員	(平成18年度支給割合) 3.35 月分		
退 職 手 当	市 長	(算定方式)	(1期の手当額)	(支給時期)
	副 市 長	給料月額×勤続年数×520/100	17,056,000	任期毎・通算の選択制
		給料月額×勤続年数×330/100	8,976,000	任期毎・通算の選択制
	備 考			

(注) 1 給料及び報酬の( )内は、減額措置を行う前の金額です。

2 平成19年4月から、市長(15%)、副市長・教育長(10%)、区長(5%)の給料を減額しています。

## 6 職員数の状況

### (1)部門別職員数の状況と主な増減理由

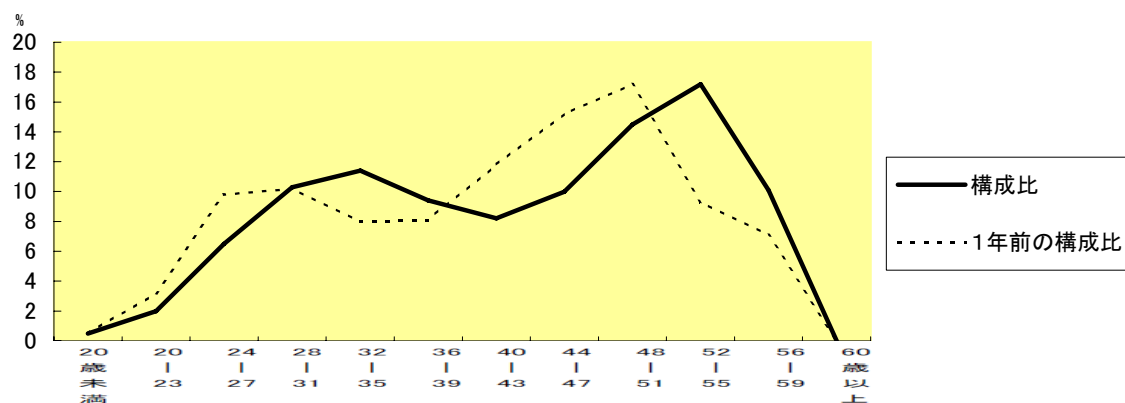
(各年4月1日現在)

区 分 部 門		職 員 数		対前年 増減数	主 な 増 減 理 由
		平成18年	平成19年		
普通会計部門	市長部局	420	411	△ 9	
	議会	5	5	0	
	農業委員会	3	3	0	
	計	428	419	△ 9	<参考> 人口1,000人当たり職員数 11.044 人 (類似団体の人口1,000人当たり職員数 7.662 人)
	教育部門	133	127	△ 6	
	消防部門				
	小 計	561	546	△ 15	<参考> 人口1,000人当たり職員数 14.392 人 (類似団体の人口1,000人当たり職員数 10.098 人)
公営企業計等部門	水道局	24	27	3	
	市立病院	230	215	△ 15	
	さんとびあ榛原	43	38	△ 5	
	保養センター美榛苑	21	19	△ 2	
	その他	16	16	0	
小 計	334	315	△ 19		
合 計		895 [ 999 ]	861 [ 999 ]	△ 34	<参考> 人口1,000人当たり職員数 22.695 人

(注)1 職員数は一般職に属する職員数である。

2 [ ]内は、条例定数の合計である。

### (2)年齢別職員構成の状況(平成19年4月1日現在)



区 分	20歳 未満	20歳 ) 23歳)	24歳 ) 27歳)	28歳 ) 31歳)	32歳 ) 35歳)	36歳 ) 39歳)	40歳 ) 43歳)	44歳 ) 47歳)	48歳 ) 51歳)	52歳 ) 55歳)	56歳 ) 59歳)	60歳 以上	計
職員数	0 人	7 人	29 人	59 人	110 人	111 人	91 人	133 人	158 人	108 人	52 人	3 人	861 人

## (3)定員管理の数値目標及び進捗状況

## ①平成17年4月1日～平成22年4月1日における定員管理の数値目標

平成17年4月1日 職員数	平成22年4月1日 職員数	純減数	純減率
人 955	人 825	人 130	% 13.6%

## (参考)宇陀市集中改革行政プランにおける定員管理の数値目標(数・率)

計画期間		数値目標
始期	終期	
平成17年4月1日	平成22年4月1日	825

## ②定員管理の数値目標の年次別進捗状況(実績)の概要

(各年4月1日現在)

部 門	区 分	17年	18年	19年	20年	17年～20年	(参考)
		計画始期	1年目	2年目	3年目	計	数値目標
一般行政	職員数	444	428	419	411	—	395
	増 減		△ 16	△ 9	△ 8	△ 33 (△7.4%)	△ 49
教 育	職員数	148	134	128	121	—	110
	増 減		△ 14	△ 6	△ 7	△ 27 (△18.2%)	△ 38
消 防	職員数	0	0	0	0	—	
	増 減		0	0	0	0 ( %)	
公営企業 等会計	職員数	363	334	315	320	—	320
	増 減		△ 29	△ 19	5	△ 43 (△11.8%)	△ 43
計	職員数	955	896	862	852	—	825
	増 減		△ 59	△ 34	△ 10	△ 103 (△10.8%)	△ 130

(注)1 計画期間は、17年～22年の5年間です。

2 ( %)内の数値は、数値目標に対する進捗率を示します。

3 増減は、各年の欄にあっては対前年比の職員増減数を、計の欄にあっては計画1年目以降  
現年までの職員増減数の累計を示します。

## 7 公営企業職員の状況

## (1) 水道事業

## ① 職員給与費の状況

ア 決算

区 分	総費用 A	純損益又は 実質収支	職員給与費 B	総費用に占める 職員給与費比率 B/A	(参考) 17年度の総費用に占 める職員給与費比率
18年度	千円 492,789	千円 22,932	千円 167,242	% 33.9	% 28.2

区 分	職員数 A	給 与 費				一人当たり 給与費B/A
		給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B	
18年度	人 24	千円 104,377	千円 19,248	千円 43,617	千円 167,242	千円 6,968

(参考) 市町村(政令指定都市を除く)の 平均一人当たり給与費
千円 6,895

(注)1 職員手当には退職給与金を含みません。

2 職員数は、平成19年3月31日現在の人数です。



## ② 職員の基本給、平均月収額及び平均年齢の状況(平成19年4月1日現在)

区分	平均年齢	基本給	平均月収額
水道局	43.0 歳	364,956 円	539,399 円
市町村(政令指定都市を除く)平均	45.3 歳	375,666 円	572,943 円

(注)平均月収額には、期末・勤勉手当等を含みます。

## ③ 職員の手当の状況

## ア 期末手当・勤勉手当

宇陀市		水道局	
1人当たり平均支給額(平成18年度) 1,795 千円		1人当たり平均支給額(平成18年度) 1,615 千円	
(平成18年度支給割合)		(平成18年度支給割合)	
期末手当 3.00 月分 ( 1.60 )月分	勤勉手当 1.45 月分 ( 0.75 )月分	期末手当 3.00 月分 ( 1.60 )月分	勤勉手当 1.45 月分 ( 0.75 )月分
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置		(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置	

(注) ( )内は、再任用職員に係る支給割合です。

## イ 退職手当(平成19年4月1日現在)

宇陀市			水道局		
(支給率)	自己都合	勸奨・定年	(支給率)	自己都合	勸奨・定年
勤続20年	23.50 月分	30.55 月分	勤続20年	23.50 月分	30.55 月分
勤続25年	33.50 月分	41.34 月分	勤続25年	33.50 月分	41.34 月分
勤続35年	47.50 月分	59.28 月分	勤続35年	47.50 月分	59.28 月分
最高限度額	59.28 月分	59.28 月分	最高限度額	59.28 月分	59.28 月分
その他の加算措置			その他の加算措置		
定年前早期退職特例措置(2%~20%加算)			定年前早期退職特例措置(2%~20%加算)		
1人当たり平均支給額	9,197 千円	25,980 千円	1人当たり平均支給額	3,721 千円	----- 千円

(注)退職手当の1人当たり平均支給額は、平成18年度に退職した職員に支給された平均額です。

## ウ 地域手当(平成19年4月1日現在)

支給実績(18年度決算)		3,375 千円	
支給職員1人当たり平均支給年額(18年度決算)		125,000 円	
支給対象地域	支給率	支給対象職員数	一般行政職の制度(支給率)
市内全域	3 %	27 人	3 %

## (22年度の制度完成時)

支給対象地域	支給率	国の制度(支給率)
市内全域(行政職)	3 %	3 %

(注)国の制度では、平成22年度での完成を目指して、平成18年度から支給率を段階的に引き上げることとしています。

## エ 特殊勤務手当(平成19年4月1日現在)

支給実績(18年度決算)	552 千円		
支給職員1人当たり平均支給年額(18年度決算)	32,471 円		
職員全体に占める手当支給職員の割合(18年度)	63.0 %		
手当の種類(手当数)	1種類		
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	左記職員に対する支給単価
浄水場勤務手当	工務課及び浄水課の職員	危険物取扱業務	月額3,000円

## オ 時間外勤務手当

支給実績(17年度決算)	2,452 千円
職員1人当たり平均支給年額(17年度決算)	209 千円
支給実績(18年度決算)	3,546 千円
職員1人当たり平均支給年額(18年度決算)	187 千円

(注) 時間外勤務手当には、休日勤務手当を含みます。

## カ その他の手当(平成19年4月1日現在)

手 当 名	内容及び支給単価	国の制度との異同	国の制度と異なる内容	支給実績 (平成18年度決算)	支給職員1人当たり 平均支給年額 (平成18年度決算)
扶養手当	一般行政職に同じ	同じ		4,677 千円	222,700 円
住居手当	一般行政職に同じ	同じ		872 千円	72,637 円
通勤手当	一般行政職に同じ	同じ		1,631 千円	70,928 円
管理職手当	一般行政職に同じ	同じ		3,435 千円	429,327 円
宿日直手当	1回5,000円	異なる		1,030 千円	57,222 円
管理職特別勤務手当	一般行政職に同じ	同じ		130 千円	32,500 円

## (2) 病院事業

## ① 職員給与費の状況

## ア 決算

区 分	総費用 A	純損益又は 実質収支	職員給与費 B	総費用に占める 職員給与費比率 B/A	(参考) 17年度の総費用に占 める職員給与費比率
18年度	千円 3,652,410	千円 △ 323,385	千円 1,752,869	% 48.0	% 47.3

区 分	職員数 A	給 与 費				一人当たり 給与費B/A
		給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B	
18年度	人 211	千円 844,889	千円 275,013	千円 350,248	千円 1,470,150	千円 6,968

(参考) 市町村(政令指定都市を除く)の 平均一人当たり給与費
千円 6,984

(注)1 職員手当には退職給与金を含みません。

2 職員数は、平成19年3月31日現在の人数です。

## ② 職員の基本給、平均月収額及び平均年齢の状況(平成19年4月1日現在)

区分	平均年齢	基本給	平均月収額	
市立病院	医師	42.7 歳	506,391 円	1,045,727 円
	看護師	41.5 歳	306,017 円	498,043 円
	医療技術者	38.6 歳	312,289 円	514,356 円
	事務職員	44.8 歳	374,638 円	578,205 円
	技能労務職	48.4 歳	275,912 円	411,989 円
市(政令指定市を除く)町村	医師	43.0 歳	564,908 円	1,294,193 円
	看護師	37.0 歳	293,387 円	473,921 円
	事務職員	44.2 歳	356,684 円	552,044 円

(注)平均月収額には、期末・勤勉手当等を含みます。

## ③ 職員の手当の状況

## ア 期末手当・勤勉手当

宇陀市		宇陀市立病院	
1人当たり平均支給額(平成18年度)		1人当たり平均支給額(平成18年度)	
1,795 千円		1,611 千円	
(平成18年度支給割合)		(平成18年度支給割合)	
期末手当	勤勉手当	期末手当	勤勉手当
3.00 月分	1.45 月分	3.00 月分	1.45 月分
( 1.60 )月分	( 0.75 )月分	( 1.60 )月分	( 0.75 )月分
(加算措置の状況)		(加算措置の状況)	
職制上の段階、職務の級等による加算措置		職制上の段階、職務の級等による加算措置	

(注) ( )内は、再任用職員に係る支給割合です。

## イ 退職手当(平成19年4月1日現在)

宇陀市			宇陀市立病院		
(支給率)	自己都合	勸奨・定年	(支給率)	自己都合	勸奨・定年
勤続20年	23.50 月分	30.55 月分	勤続20年	23.50 月分	30.55 月分
勤続25年	33.50 月分	41.34 月分	勤続25年	33.50 月分	41.34 月分
勤続35年	47.50 月分	59.28 月分	勤続35年	47.50 月分	59.28 月分
最高限度額	59.28 月分	59.28 月分	最高限度額	59.28 月分	59.28 月分
その他の加算措置			その他の加算措置		
定年前早期退職特例措置(2%~20%加算)			定年前早期退職特例措置(2%~20%加算)		
1人当たり平均支給額	9,197 千円	25,980 千円	1人当たり平均支給額	1,549 千円	16,501 千円

(注)退職手当の1人当たり平均支給額は、平成18年度に退職した職員に支給された平均額です。

## ウ 地域手当(平成19年4月1日現在)

支給実績(18年度決算)		26,683 千円	
支給職員1人当たり平均支給年額(18年度決算)		124,928 円	
支給対象地域	支給率	支給対象職員数	一般行政職の制度(支給率)
市内全域	3 %	203 人	3 %

## (22年度の制度完成時)

支給対象地域	支給率	国の制度(支給率)
市内全域(行政職)	3 %	3 %

(注)国の制度では、平成22年度での完成を目指して、平成18年度から支給率を段階的に引き上げることとしています。

## エ 特殊勤務手当(平成19年4月1日現在)

支給実績(18年度決算)	68,483 千円		
支給職員1人当たり平均支給年額(18年度決算)	354,529 円		
職員全体に占める手当支給職員の割合(18年度)	90.4 %		
手当の種類(手当数)	12種類		
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	左記職員に対する支給単価
病院等医師手当	医師	医師業務(部長級)	月額200,000円
X線放射作業手当	放射線技師	放射線照射業務	月額5,000円
臨床検査技師手当	臨床検査技師	臨床検査業務	月額3,000円
臨床工学技士手当	放射線技師	臨床工学業務	月額5,000円
理学療法士作業療法士手当	理学療法士及び作業療法士	リハビリ業務	月額3,000円
薬剤師手当	薬剤師	調剤業務	月額10,000円
視能技師手当	視能技師	視能検査業務	月額3,000円
病院等危険手当	薬剤師及び看護助手	病院内の危険な業務	月額3,000円
病院等看護師手当	看護師及び准看護師	看護業務	月額5,000円
栄養士手当	栄養士	栄養管理業務	月額3,000円
出診手当	医師	診療所出診業務	1回35,000円
医師派遣手当	医師	福祉保健事業に派遣	1回21,000円

## オ 時間外勤務手当

支給実績(17年度決算)	47,431 千円
職員1人当たり平均支給年額(17年度決算)	198 千円
支給実績(18年度決算)	31,643 千円
職員1人当たり平均支給年額(18年度決算)	141 千円

(注)時間外勤務手当には、休日勤務手当を含みます。

## カ その他の手当(平成19年4月1日現在)

手当名	内容及び支給単価	国の制度との異同	国の制度と異なる内容	支給実績(平成18年度決算)	支給職員1人当たり平均支給年額(平成18年度決算)
扶養手当	一般行政職に同じ	同じ		17,108 千円	222,668 円
住居手当	一般行政職に同じ	同じ		8,825 千円	112,066 円
通勤手当	一般行政職に同じ	同じ		21,526 千円	158,472 円
管理職手当	一般行政職に同じ	同じ		27,418 千円	546,573 円
宿日直手当	22時から翌朝5時の間に正規勤務を命じられた者に時間給の25%	同じ		11,873 千円	149,188 円
管理職特別勤務手当	宿日直業務を命じられた職員 医師11,000～22,000円 薬剤師等3,500～13,000円 看護師1回4,500～22,000円	異なる	職種により変則勤務時間である	61,262 千円	398,451 円

## (3) 介護老人保健施設事業

## ① 職員給与費の状況

## ア 決算

区 分	総費用 A	純損益又は 実質収支	職員給与費 B	総費用に占める 職員給与費比率 B/A	(参考) 17年度の総費用に占 める職員給与費比率
18年度	千円 461,806	千円 9,594	千円 271,427	% 58.8	% 53.5

区 分	職員数 A	給 与 費				一人当たり 給与費B/A
		給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B	
18年度	人 34	千円 111,279	千円 24,305	千円 45,106	千円 180,690	千円 5,314

(参考) 市町村(政令指定都市を除く)の 平均一人当たり給与費
千円 4,679

(注)1 職員手当には退職給与金を含みません。

2 職員数は、平成19年3月31日現在の人数です。

## ② 職員の基本給、平均月収額及び平均年齢の状況(平成19年4月1日現在)

区 分	平均年齢	基本給	平均月収額
さんとびあ榛原	39.8 歳	310,637 円	470,548 円
市町村(政令指定都市を除く)平均	39.6 歳	252,733 円	388,971 円

(注)平均月収額には、期末・勤勉手当等を含みます。

## ③ 職員の手当の状況

## ア 期末手当・勤勉手当

宇陀市		さんとびあ榛原	
1人当たり平均支給額(平成18年度) 1,795 千円		1人当たり平均支給額(平成18年度) 1,326 千円	
(平成18年度支給割合)		(平成18年度支給割合)	
期末手当 3.00 月分 ( 1.60 )月分	勤勉手当 1.45 月分 ( 0.75 )月分	期末手当 3.00 月分 ( 1.60 )月分	勤勉手当 1.45 月分 ( 0.75 )月分
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置		(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置	

(注) ( )内は、再任用職員に係る支給割合です。

## イ 退職手当(平成19年4月1日現在)

宇陀市			さんとびあ榛原		
(支給率)	自己都合	勸奨・定年	(支給率)	自己都合	勸奨・定年
勤続20年	23.50 月分	30.55 月分	勤続20年	23.50 月分	30.55 月分
勤続25年	33.50 月分	41.34 月分	勤続25年	33.50 月分	41.34 月分
勤続35年	47.50 月分	59.28 月分	勤続35年	47.50 月分	59.28 月分
最高限度額	59.28 月分	59.28 月分	最高限度額	59.28 月分	59.28 月分
その他の加算措置			その他の加算措置		
定年前早期退職特例措置(2%~20%加算)			定年前早期退職特例措置(2%~20%加算)		
1人当たり平均支給額	9,197 千円	25,980 千円	1人当たり平均支給額	---- 千円	18,692 千円

(注)退職手当の1人当たり平均支給額は、平成18年度に退職した職員に支給された平均額です。

## ウ 地域手当(平成19年4月1日現在)

支給実績(18年度決算)		3,513 千円	
支給職員1人当たり平均支給年額(18年度決算)		103,346 円	
支給対象地域	支給率	支給対象職員数	一般行政職の制度(支給率)
市内全域	3 %	34 人	3 %

## (22年度の制度完成時)

支給対象地域	支給率	国の制度(支給率)
市内全域(行政職)	3 %	3 %

(注)国の制度では、平成22年度での完成を目指して、平成18年度から支給率を段階的に引き上げることとしています。

## エ 特殊勤務手当(平成19年4月1日現在)

支給実績(18年度決算)		3,657 千円	
支給職員1人当たり平均支給年額(18年度決算)		117,967 円	
職員全体に占める手当支給職員の割合(18年度)		91.1 %	
手当の種類(手当数)		4種類	
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	左記職員に対する支給単価
医師の特殊勤務手当	医師	医療業務	月額 200,000 円
医療技術職員の特殊勤務手当	理学療法士、作業療法士	リハビリ業務	月額 3,000 円
看護師(准看護師)の特殊勤務手当	看護師、准看護師	看護業務	月額 5,000 円
介護職員の特殊勤務手当	介護職員	介護業務	月額 3,000 円

## オ 時間外勤務手当

支給実績(17年度決算)	1,810 千円
職員1人当たり平均支給年額(17年度決算)	62 千円
支給実績(18年度決算)	586 千円
職員1人当たり平均支給年額(18年度決算)	21 千円

(注) 時間外勤務手当には、休日勤務手当を含みます。

## カ その他の手当(平成19年4月1日現在)

手当名	内容及び支給単価	国の制度との異同	国の制度と異なる内容	支給実績(平成18年度決算)	支給職員1人当たり平均支給年額(平成18年度決算)
扶養手当	一般行政職に同じ	同じ		2,457 千円	245,750 円
住居手当	一般行政職に同じ	同じ		728 千円	66,246 円
通勤手当	一般行政職に同じ	同じ		2,131 千円	101,488 円
管理職手当	一般行政職に同じ	同じ		3,390 千円	565,150 円
夜間勤務手当	22時から翌朝5時の間に正規勤務を命じられた者に時間給の25%	同じ		2,650 千円	139,477 円
宿日直手当	宿日直業務を命じられた職員 看護師1回4,500~8,000円 介護職員1回4,000円	異なる	職種により変則勤務時間である	4,769 千円	227,104 円

## (4) 宿泊事業

## ① 職員給与費の状況

## ア 決算

区 分	総費用 A	純損益又は 実質収支	職員給与費 B	総費用に占める 職員給与費比率 B/A	(参考) 17年度の総費用に占 める職員給与費比率
18年度	千円 647,184	千円 133,064	千円 243,385	% 37.6	% 37.0

区 分	職員数 A	給 与 費				一人当たり 給与費B/A
		給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B	
18年度	人 20	千円 69,926	千円 23,298	千円 31,198	千円 124,422	千円 6,221

(参考) 市町村(政令指定都市を除く)の 平均一人当たり給与費
千円 5,497

(注)1 職員手当には退職給与金を含みません。

2 職員数は、平成19年3月31日現在の人数です。

## ② 職員の基本給、平均月収額及び平均年齢の状況(平成19年4月1日現在)

区 分	平均年齢	基本給	平均月収額
美榛苑	43.2 歳	336,259 円	551,826 円
市町村(政令指定都市を除く)平均	46.6 歳	282,854 円	435,905 円

(注)平均月収額には、期末・勤勉手当等を含みます。

## ③ 職員の手当の状況

## ア 期末手当・勤勉手当

宇陀市		美榛苑	
1人当たり平均支給額(平成18年度) 1,795 千円		1人当たり平均支給額(平成18年度) 1,637 千円	
(平成18年度支給割合)		(平成18年度支給割合)	
期末手当 3.00 月分 ( 1.60 )月分	勤勉手当 1.45 月分 ( 0.75 )月分	期末手当 3.00 月分 ( 1.60 )月分	勤勉手当 1.45 月分 ( 0.75 )月分
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置		(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置	

(注) ( )内は、再任用職員に係る支給割合です。

## イ 退職手当(平成19年4月1日現在)

宇陀市			美榛苑		
(支給率)	自己都合	勸奨・定年	(支給率)	自己都合	勸奨・定年
勤続20年	23.50 月分	30.55 月分	勤続20年	23.50 月分	30.55 月分
勤続25年	33.50 月分	41.34 月分	勤続25年	33.50 月分	41.34 月分
勤続35年	47.50 月分	59.28 月分	勤続35年	47.50 月分	59.28 月分
最高限度額	59.28 月分	59.28 月分	最高限度額	59.28 月分	59.28 月分
その他の加算措置			その他の加算措置		
定年前早期退職特例措置(2%~20%加算)			定年前早期退職特例措置(2%~20%加算)		
1人当たり平均支給額	9,197 千円	25,980 千円	1人当たり平均支給額	----- 千円	12,269 千円

(注)退職手当の1人当たり平均支給額は、平成18年度に退職した職員に支給された平均額です。

## ウ 地域手当(平成19年4月1日現在)

支給実績(18年度決算)		2,551 千円	
支給職員1人当たり平均支給年額(18年度決算)		127,540 円	
支給対象地域	支給率	支給対象職員数	一般行政職の制度(支給率)
市内全域	3 %	19 人	3 %

## (22年度の制度完成時)

支給対象地域	支給率	国の制度(支給率)
市内全域(行政職)	3 %	3 %

(注)国の制度では、平成22年度での完成を目指して、平成18年度から支給率を段階的に引き上げることとしています。

## エ 特殊勤務手当(平成19年4月1日現在)

支給実績(18年度決算)		3,543 千円	
支給職員1人当たり平均支給年額(18年度決算)		177,150 円	
職員全体に占める手当支給職員の割合(18年度)		100.0 %	
手当の種類(手当数)		1種類	
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	左記職員に対する支給単価
美榛苑調理師等手当	調理師	調理	月額 40,000 円以内
	調理師以外の職員	予約受付他事務	月額 3,500 円

## オ 時間外勤務手当

支給実績(17年度決算)	7,343 千円
職員1人当たり平均支給年額(17年度決算)	564 千円
支給実績(18年度決算)	5,610 千円
職員1人当たり平均支給年額(18年度決算)	431 千円

(注)時間外勤務手当には、休日勤務手当を含みます。

## カ その他の手当(平成19年4月1日現在)

手当名	内容及び支給単価	国の制度との異同	国の制度と異なる内容	支給実績(平成18年度決算)	支給職員1人当たり平均支給年額(平成18年度決算)
扶養手当	一般行政職に同じ	同じ		4,788 千円	299,250 円
住居手当	一般行政職に同じ	同じ		192 千円	14,769 円
通勤手当	一般行政職に同じ	同じ		1,063 千円	59,048 円
管理職手当	一般行政職に同じ	同じ		2,982 千円	425,945 円
宿日直手当	1回4,600円	異なる		1,688 千円	187,578 円